

4 番 福田 伸作 議 員

1 消防団及び自主防災組織について

- (1) 消防団の目的と役割を示されたい。
- (2) 消防団の災害時の初動体制を示されたい。
- (3) 同時に複数個所で火災が発生した場合、一つの消防分団で対応可能な件数箇所を示されたい。
- (4) 南海トラフ沿いで今後 30 年以内にマグニチュード 8 ～ 9 の大地震が 80% の確率で起こると言われているが、大規模地震を想定した対策はどのように考えているか示されたい。
- (5) 大規模地震が発生した場合、消防機関だけでの対応は非常に難しいと考える。これまでの被災地では消火活動や人命救助など住民同士で協力し助け合い困難を乗り越えてきている。住民主体の自主防災組織の必要性・重要性について示されたい。
- (6) 自主防災組織がなかなか進まない要因として「中心者がいない」「何をすればよいか分からない」そもそも自主防災組織を知らないといったことが考えられる。そこで例えば、防災士のような防災意識の高い、知識のある方を機能別団員として自主防災組織の構築を担っていただくことは考えられないか。
- (7) 大規模災害時、同時多発火災が考えられる。一般市民も消火設備を使用できるようにすべきと考えるがどうか。
- (8) 機能別団員の条件を緩和する考えはないか。